

第9回 新潟大学 共用設備基盤センター(CCRF) シンポジウム



新潟大学
NIIGATA UNIVERSITY

RIと質量分析が拓く医学・生命科学研究の新展開

RIを活用した放射線治療・イメージング研究と、質量分析を基盤とするプロテオーム・メタボローム解析の最前線を紹介します。第一線で活躍する学外・学内講師による講演を通して、生命科学・医学研究への新たな活用法を探ります。

プログラム

13:00 - 13:05

開会挨拶

13:05 - 13:20

CCRF紹介

13:20 - 13:30

事業紹介

13:35 - 16:55

講演

16:55 - 17:00

閉会挨拶

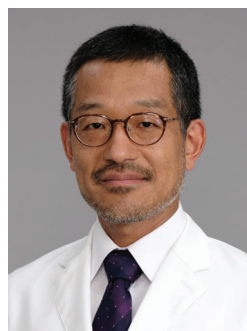
参加費無料

RI

放射線治療・イメージング

見えないものを見つめ、
より正確に、よりやさしい医療へ

Imaging
Therapy
Dosimetry
AI・Quality Assurance



学内講師 13:35 - 14:05

新潟大学 医学部 保健学科
放射線技術科学専攻

宇都宮 悟 先生

放射線治療の品質保証におけるAIの応用



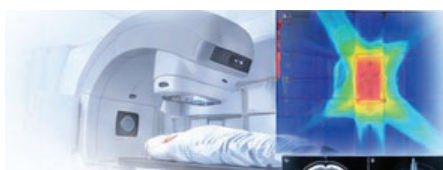
学外講師 14:10 - 15:10

東京大学医学部附属病院
放射線科

太田 岳史 先生

放射線治療の進化を支える線量計測技術

— シンチレーションを用いた新しい線量分布測定装置の開発 —



『見る』から『測る』へ

先端研究基盤が医学・生命科学をつなぐ

機器分析

質量分析 (プロテオーム・メタボローム解析)

分子を見つめ、
生命のしくみを解き明かす

Proteomics
Metabolomics
Mass Spectrometry
Systems Biology



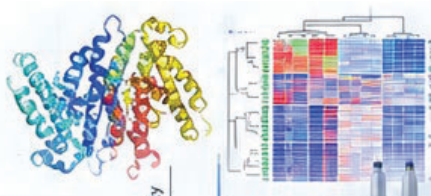
学内講師 15:20 - 15:50

新潟大学 医歯学系
システム生化学分野

松本 雅記 先生

質量分析計を用いたプロテオーム解析の原理と活用法

— 生命科学研究へどのように取り込むか —



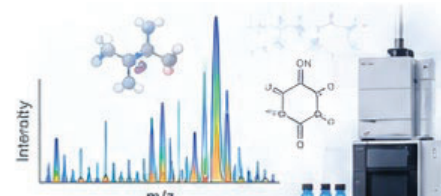
学外講師 15:55 - 16:55

大阪大学大学院医学系研究科

馬場 健史 先生

次世代メタボロミクスを拓く先進的分析技術の開発

— 生体内の代謝変動を正確にとらえ、理解するために —



日時 2026年10月27日 (火) 13:00-17:00

開催方法 ハイブリッド開催(対面+オンライン)

対面会場 旭町キャンパス 新潟医療人育成センター 4階ホール

主催・問合せ先 新潟大学 研究統括機構共用設備基盤センター (CCRF)



参加登録
フォーム



問合わせ



新潟大学研究統括機構
共用設備基盤センター